

第 156 回日商簿記検定試験 模範解答

3 級

商 業 簿 記

第 1 問

	仕 訳			
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	建 物	5,500,000	当 座 預 金	8,000,000
	修 繕 費	2,500,000		
2	売 上	50,000,000	損 益	50,000,000
3	当 座 預 金	4,920,000	手 形 借 入 金	5,000,000
	支 払 利 息	80,000		
4	支 払 家 賃	200,000	現 金	800,000
	差 入 保 証 金	400,000		
	支 払 手 数 料	200,000		
5	旅 費 交 通 費	11,800	未 払 金	11,800

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 2 問

問 1

借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
繰越利益剰余金	350,000	損 益	350,000

問 2

①	②	③	④
利益準備金	次期繰越	3,140,000	1,650,000

問 1 仕訳 1 組につき 2 点
問 2 各 2 点
合計 10 点
(配点は、当学院の予想です)

第 3 問

合 計 試 算 表

X8 年 5 月 31 日

借 方 合 計	勘 定 科 目	貸 方 合 計
1,067,500	現 金	525,200
7,170,000	当 座 預 金	5,665,000
3,505,000	売 掛 金	2,970,000
430,000	繰 越 商 品	
400,000	差 入 保 証 金	
1,200,000	備 品	
2,430,000	買 掛 金	2,978,000
50,000	前 受 金	110,000
40,000	所 得 税 預 り 金	80,000
	貸 倒 引 当 金	20,000
	備品減価償却累計額	150,000
	資 本 金	2,500,000
	繰越利益剰余金	500,000
	売 上	6,555,000
3,679,200	仕 入	40,000
1,000,000	給 料	
400,000	支 払 家 賃	
200,000	支 払 手 数 料	
96,500	発 送 費	
425,000	水 道 光 熱 費	
22,093,200		22,093,200

売 掛 金 明 細 表

	5 月 26 日	5 月 31 日
奈良商店	¥ 500,000	¥ 380,000
和歌山商店	200,000	155,000
	¥ 700,000	¥ 535,000

買 掛 金 明 細 表

	5 月 26 日	5 月 31 日
長崎商店	¥ 310,000	¥ 218,000
高知商店	590,000	330,000
	¥ 900,000	¥ 548,000

1 つにつき 3 点 合計 30 点
(配点は、当学院の予想です)

第 4 問

補助簿 日付	現金出納帳	当座預金帳 出 納 帳	商品有高帳	売掛金元帳 (得意先元帳)	買掛金元帳 (仕入先元帳)	仕入帳	売 上 帳	固定資産 台 帳
1 日		○						○
10 日			○		○	○		
16 日	○			○				

問 2

振 替 伝 票			
借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
(売 掛 金)	(800,000)	(売 上)	(800,000)

問 3

¥ (15,000)

問 1 各日付の記入につき 2 点

問 2・問 3 2 点

合計 10 点

(配点は、当学院の予想です)

【3級解説】

第 1 問

1. 資産価値を高める資本的支出は有形固定資産の取得原価に加算し、機能維持するための収益的支出は修繕費勘定に計上します。
3. 約束手形を振り出して金銭を借り入れた場合は、その約束手形の額面金額を手形借入金勘定に計上します。なお、差し引かれた利息は、支払利息勘定で処理します。
4. 不動産の賃借における敷金など保証金を支払った場合は、差入保証金勘定に計上します。本問では、家賃は支払家賃勘定、敷金は差入保証金勘定、不動産会社への手数料は支払手数料勘定に計上します。
5. 電車運賃は領収書なしでも費用計上することになっているため、旅費交通費等報告書に記載されている、電車代及び宿泊代はすべて旅費交通費勘定に計上します。

第 2 問（仕訳の単位：円）

第 1 期の仕訳

決 算 日：（ 損 益 ） 2,000,000 （ 繰 越 利 益 剰 余 金 ） 2,000,000

第 2 期の仕訳（問 1 の解答）

決 算 日：（ 繰 越 利 益 剰 余 金 ） 350,000 （ 損 益 ） 350,000

※ 繰越利益剰余金の次期繰越額： $\yen2,000,000 - \yen350,000 = \yen1,650,000$ （問 2 ④）

第 3 期の仕訳

6 月 25 日：（ 繰 越 利 益 剰 余 金 ） 110,000 （ 未 払 配 当 金 ） 100,000
 （ 利 益 準 備 金 ） 10,000

6 月 28 日：（ 未 払 配 当 金 ） 100,000 （ 普 通 預 金 ） 100,000

決 算 日：（ 損 益 ） 1,600,000 （ 繰 越 利 益 剰 余 金 ） 1,600,000

繰 越 利 益 剰 余 金					
6/25	未払配当金	100,000	4/ 1	前期繰越	(1,650,000)
"	(利益準備金)	10,000	3/31	(損 益)	(1,600,000)
3/31	(次期繰越)	(3,140,000)			
		<u>3,250,000</u>			<u>(3,250,000)</u>

第3問

5月27日から31日までの取引の仕訳は以下のとおりです。

27日	(前 受 金)	30,000	(売 上)	80,000
	(売 掛 金 (奈 良))	50,000		
	(発 送 費)	1,000	(現 金)	1,000
	(売 掛 金 (和歌山))	50,000	(売 上)	50,000
	(発 送 費)	800	(現 金)	800
	(給 料)	500,000	(所 得 税 預 り 金)	40,000
			(当 座 預 金)	460,000
28日	(仕 入)	60,500	(買 掛 金 (長 崎))	60,000
			(現 金)	500
	(仕 入)	40,000	(買 掛 金 (高 知))	40,000
	(水 道 光 熱 費)	25,000	(当 座 預 金)	25,000
	(現 金)	90,000	(当 座 預 金)	90,000
29日	(売 掛 金 (奈 良))	70,000	(売 上)	70,000
	(発 送 費)	1,200	(現 金)	1,200
	(前 受 金)	20,000	(売 上)	55,000
	(売 掛 金 (和歌山))	35,000		
	(発 送 費)	1,000	(現 金)	1,000
	(買 掛 金 (高 知))	40,000	(仕 入)	40,000
(注) 返品発送代金¥700 の仕訳は不要				
30日	(仕 入)	38,700	(買 掛 金 (長 崎))	38,000
			(現 金)	700
	(仕 入)	40,000	(買 掛 金 (高 知))	40,000
31日	(水 道 光 熱 費)	80,000	(当 座 預 金)	80,000
	(当 座 預 金)	370,000	(売 掛 金 (奈 良))	240,000
			(売 掛 金 (和歌山))	130,000
	(買 掛 金 (長 崎))	190,000	(当 座 預 金)	490,000
	(買 掛 金 (高 知))	300,000		
	(当 座 預 金)	60,000	(前 受 金)	60,000

< 売掛金明細表 >

奈 良 商 店				和 歌 山 商 店			
5/26	500,000	5/31	240,000	5/26	200,000	5/31	130,000
27	50,000		(380,000)	27	50,000		(155,000)
29	70,000			29	35,000		

< 買掛金明細表 >

長 崎 商 店				高 知 商 店			
5/31	190,000	5/26	310,000	5/29	40,000	5/26	590,000
	(218,000)	28	60,000	31	300,000	28	40,000
		30	38,000		(330,000)	30	40,000

第 4 問

問 1 X8 年 7 月中の仕訳(単位：円)は以下のとおりです。

1 日	(備	品)	900,000	(当 座 預 金)	900,000
10 日	(仕	入)	350,000	(前 払 金)	50,000
				(買 掛 金)	300,000
16 日	(現	金)	90,000	(売 掛 金)	90,000
28 日	(現	金)	50,000	(売 上)	800,000
	(売 掛 金)	750,000			
31 日	(減 価 償 却 費)	15,000 *	(備品減価償却累計額)	15,000	

$$* \text{ ¥}900,000 \div 5 \text{ 年} \times \frac{1 \text{ カ月}}{12 \text{ カ月}} = \text{¥}15,000 \text{ (問 3)}$$

< 補助記入帳 >

現金・当座預金出納帳 … 現金および当座預金の増減を記録する補助簿です。

(現金・当座預金)	×××	()	×××
()	×××	(現金・当座預金)	×××

売 上 帳 … 商品の売上取引を記録する補助簿です。売上の返品取引も記入されます。

()	×××	(売 上)	×××
(売 上)	×××	()	×××

仕 入 帳 … 商品の仕入取引を記録する補助簿です。仕入の返品取引も記入されます。

(仕 入)	×××	()	×××
()	×××	(仕 入)	×××

< 補助元帳 >

商 品 有 高 帳 … 商品の増減を、商品種類ごとに記録する補助簿です。商品有高の増減を記載するため、仕入帳および売上帳と同時に記入されることになります。

得 意 先 元 帳 … 得意先ごとの売掛金の増減を記録する補助簿です。売掛金元帳ともいいます。

(売 掛 金)	×××	()	×××
()	×××	(売 掛 金)	×××

仕 入 先 元 帳 … 仕入先ごとの買掛金の増減を記録する補助簿です。買掛金元帳ともいいます。

()	×××	(買 掛 金)	×××
(買 掛 金)	×××	()	×××

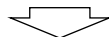
固 定 資 産 台 帳 … 所有する固定資産を管理するために、固定資産の種類別にその取得年月日や取得原価、減価償却の経過などの情報を記録する補助簿です。

(建 物 な ど)	×××	()	×××
(減 価 償 却 費)	×××	(減価償却累計額)	×××

問 2

全体仕訳

(現 金)	50,000	(売 上)	800,000
(売 掛 金)	750,000		



(現 金)	50,000	(売 掛 金)	50,000 … 入金伝票
(売 掛 金)	800,000	(売 上)	800,000 … 振替伝票

第5問

問1 (仕訳の単位：円)

決算整理仕訳は以下のとおりです。

1. 仮受金について

(仮受金)	35,000	(償却債権取立益)	35,000
-------	--------	-----------	--------

2. 発送費について

(発送費)	10,000	(未払金)	10,000
-------	--------	-------	--------

3. 貸倒引当金の設定について

(貸倒引当金繰入)	12,350*	(貸倒引当金)	12,350
-----------	---------	---------	--------

売掛金の期末残高の1%(¥64,350)を貸倒引当金として設定するため、決算整理前の貸倒引当金残高 ¥52,000 に ¥12,350 を繰り入れます。

$$* \quad ¥6,435,000 \times 1\% - ¥52,000 = ¥12,350$$

4. 売上原価の算定について (仕入勘定で算定)

(仕入)	1,800,000 ^{*1}	(繰越商品)	1,800,000
(繰越商品)	1,765,000 ^{*2}	(仕入)	1,765,000

帳簿上の売上原価の算定仕訳には「仕入」勘定や「売上原価」勘定を使用する方法がありますが、いずれの場合も損益計算書や貸借対照表上の表示は同じです。

*1 期首商品棚卸高：整理前試算表の「繰越商品」勘定残高より判明します。

*2 期末商品棚卸高：問題文資料より判明します。

5. 減価償却費の計算について

(減価償却費)	450,000*	(備品減価償却累計額)	450,000
---------	----------	-------------	---------

$$* \quad ¥4,500,000 \div 10 \text{ 年} = ¥450,000$$

6. 消費税について

(仮受消費税)	4,128,000	(仮払消費税)	2,475,000
		(未払消費税)	1,653,000

決算において、期中に計上した「仮受消費税」勘定と「仮払消費税」勘定を相殺し、その差額を「未払消費税」勘定で処理します。

7. 前受利息について

(受取利息)	60,000	(前受利息)	60,000*
--------	--------	--------	---------

当期 12 月 1 日に受け取った利息のうち、8 ヶ月分(翌期 4/1～11/30 分)は次期の期間に対するもので、当期の受取利息から控除します。

$$* \quad ¥3,000,000 \times 3\% \times \frac{8 \text{ ヶ月}}{12 \text{ ヶ月}} = ¥60,000$$

8. 前払家賃について

(前払家賃)	400,000	(仮払金)	400,000
--------	---------	-------	---------

9. 法人税等について

(法人税等)	850,000	(仮払法人税等)	650,000
		(未払法人税等)	200,000

問2

問1の決算整理後残高試算表(売上勘定から法人税等)より

総収益 ¥41,345,000－総費用 ¥40,017,350＝¥1,327,650(当期純利益)